關大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3-3-35
発行人　辻見重行
電話 06(368)1121代表
FAX 06(380)8476
振替口座00930-2-55594

日本の窓に、生活断熱
テルモアー
YKK ap

魅力ある校友会組織を目指して

9月6日に全国組織代表者会議開催

9年度全国組織代表者会議開催へ熱心に討議する組織部会（天六キャンパス・会議室で）

平成九年度全国組織代表者会議は、九月六日の土曜日午後一時半から千里山キャンパス・一〇〇周年記念会館で、全国の地域支部・職域会・同期会などの代表者が集まり開催される。とくに代表者相互の意見交換の場である懇親会は、会議の一環として十分その実を挙げられるよう配慮した。

廣田君美名誉教授　組織活性化へ基調講演

財政基盤の確立とともに校友会の重要な柱の一つである「組織の強化」をさらに確固としたものにするため校友会の総力を傾けている。今回は現執行部が誕生して初めての組織代表者会議で、今後三年間の統一テーマは「魅力ある校友会組織を目指して」。過去、日本社会心理学会の会長も務められ、巧みな話し方で学生はもとよりファンの多い母校の廣田君美名誉教授に基調講演をお願いし、「組織活性化について―校友会活動の躍進にむけて」のテーマで、校友会組織のあり方について明日への指針を示していただく。講演のあと、質疑応答も企画している。

当日日程の要項は次の通り。

▽日時　九月六日（土）午後一時受付　一時半開会

▽場所　千里山キャンパス内・関西大会一〇〇周年記念会館

▽代表者会議（一時半～四時十分）

第一部開会（一時半～二時）＝開会・学歌斉唱・会長挨拶・来賓挨拶（大西昭男法人理事長、石川啓学長）

第二部基調講演（二時十分～三時四十分）＝廣田君美関西大学名誉教授の「組織活性化について―校友会活動の躍進にむけて」▽質疑応答（三時四十分～四時十分）

講師プロフィール

廣田君美（ひろた・きみよし）**名誉教授**＝昭和二十五年京大心理学科卒業、京都府立大学助教授を経て三十四年本学文学部に着任。三十六年に三十五歳の若さで教授に。社会心理学者。集団の理論的研究の第一人者で学界の最先端に立ち、後輩の指導に当たられている。日本社会心理学会会長も務められた。平成七年に定年退職し名誉教授に。

校友総会は10月19日

若森経済学部教授が記念講演

校友会は平成九年度の「校友総会」を十月十九日の日曜日、母校千里山キャンパス・関西大学一〇〇周年記念会館で開催する。

近年校友総会は、会費制を採らず、校友なら誰でも自由に参加できる行事として、広く関心を集め春の催しであるスプリングフェスティバルとともに校友が母校に集う秋の催しとして浸透している。

七月十五日開催の総務部会で検討した本年度の開催要項が、八月六日開催の常議員会で承認され確定した。

校友総会は、本年度も「校友が秋の一日を楽しく母校に集う」を基本方針におき、第一部総会、第二部記念講演、第三部懇親会の三部構成で開催する。特に毎年好評の記念講演は、『どうなる21世紀の世界経済―「4つの資本主義」の共存時代へ』の演題の下に、母校経済学部若森章孝教授の講演が組まれる。

本年度の千里山キャンパスはあたかも新時代の到来を告げるかのごとく、正門周辺の景観が一新され、校友の〝帰省〟を待っている。

主な開催要項次の通り。

▽日時　十月十九日（日）正午受付　一時開会

▽場所　関西大学一〇〇周年記念会館ホール（総会会館四階大集会室）

▽出席者　各組織二名（懇親会）

▽記念講演　『どうなる21世紀の世界経済―「4つの資本主義」の共存時代へ』母校経済学部教授・経済学博士　若森章孝先生

日本学術会議会員に2教授

日本学術会議の第十七期会員（定数二百十人）が七月十六日発表され、本学から次の二教授が選ばれた。任期は七月二十二日から三年間。

第三部（経済学系）＝長砂實経済学部教授（再）▽第四部（理学系）＝長岡洋介工学部教授

叙勲受章続報

四月の叙勲受章者で、本紙五月号掲載後に判明した本学関係者は次の通り。（敬称略）

氏名・卒業年・学部・年齢・職業・自宅住所の順

◇勲四等旭日小綬章

大谷　正明（おおたに・まさあき＝26学一経）70　元文部省文教施設部監理課長　東京都世田谷区代沢5―9―7

校友会事務局の夏季業務を変更

本学の学生夏季休暇は七月二十一日から九月二十日の二カ月間で、これに伴い大学事務は次の通り休業および勤務時間が変更になり、校友会事務局もそれに準じることになります。校友のみなさんには不便をおかけしますが、ご了解下さるようお願いいたします。

①8月11日（月）～8月20日（水）と8月28日（木）～9月3日（水）の間、休業。

②7月21日～9月20日の間の各土曜日は休業。

関大人事

（5月21日付）

〔教育職員主な役職異動〕

大学院文学研究科長　鯵坂　真

訂正

7月号1面掲載の「30万円寄付」の見出し「松本明夫氏」は「松本明夫氏…」の誤りでした。おわびして訂正します。

会と催し

▽大分県支部総会　8月22日（金）午後6時半　府内町・丸福

▽北九州支部総会　8月23日（土）午後6時半　北九州八幡ロイヤルホテル

▽泉佐野支部10周年記念式典・総会　8月30日（土）午後3時　全日空ゲートタワーホテル

▽西宮支部総会　8月30日（土）午後6時　甲子園都ホテル

▽平成9年度全国組織代表者会議　9月6日（土）午後1時半　千里山キャンパス・一〇〇周年記念会館

▽尼崎支部総会　9月12日（金）午後6時　尼崎市立総合文化センター玉翔の間

▽東大阪支部総会　9月18日（木）午後6時　南地・「暫」

▽みおつくし菫の葉会総会　9月19日（金）午後6時半　大阪国際交流センター・さくらの間

▽吹田支部総会　9月20日（土）午後2時　メイシアター1F集会室

▽岐阜支部総会　9月20日（土）午前11時半　岐阜グランドホテル

▽岸和田支部総会　10月4日（土）午後3時　岸城町・五風荘

▽応援団OB長柄会総会　10月4日（土）午後6時　天王寺都ホテル本館

▽鶴見支部総会　10月4日（土）午後5時　京橋・ダイエー大北京

菫の雫

本紙「大阪文化論」は連載を始めて既に七年半、本号で八十回を数える。初回（第三九六号）の山下肇教授このかた、各学部の持ち回り方式により、様々な角度から自由に大阪文化を論じてもらった▼「大坂圏壇の成立」は本号で終わり、次に「大阪の土木文化」が予定されているが、今年は大阪文化を再評価する機会にも恵まれた。その一に、所蔵作品二八三点を収めた『関西大学所蔵大坂画壇目録』の出版（三月）がある▼その二に、偉大な校友・北條秀司の一周忌を回顧展により顕彰するため、新関西大学会館（北棟）のアートギャラリーで開催された「北條秀司回顧展」（五月六日～六月三十日）がある▼その三に、校友会等の後援で、京阪百貨店守口店京阪ギャラリー・オブ・アーツ・アンド・サイエンスで開催された「大坂の書と画と本―関西大学図書館所蔵」展（五月三十日～六月十一日）がある▼その四に、心斎橋筋商店街振興組合主催、大阪府・大阪市・大阪商工会議所後援で、大丸心斎橋店と心斎橋そごう両会場で開催された「心斎橋筋の文化史展」と「浪花百景今昔展」（五月二十一日～二十七日）がある。それぞれ専門家を動員しての本格的な取り組みであった▼いずれも大阪文化を啓蒙する極めて有意義なイベントであるが、わが「大阪文化論」にも大阪文化を様々な視点から多面的に論じてきたという自負がある。情報の発信基地として、また文化創造の担い手として今後の成果が期待される。

特別協力金ご協力に感謝します

今年六月開会の第六十八回代議員会で全国の校友のみなさんに平成六年六月から支援をお願いしている「特別協力金」の「継続募集」議案が可決された。厳しい校友会財政の中、昭和三十年以来続いている本紙の年十一回発行の体制を維持していくためにも、皆さんの一層のご協力をお願いいたします。

「特別協力金」は、七月二十五日現在で七、一三二件、六三、四四八、九三四円。七月号掲載後七月二十五日までに校友会事務局へ寄せられたのは五三九件、五、〇二八、二一三円。

「特別協力金」は、一口五千円。振込先は「郵便口座番号00930―2―5559　関西大学校友会」または「大和銀行天六支店普通口座　220091　関西大学校友会」。

氏名の後ろのカッコ内は七月号までの掲載分との合計金額。金額別・五十音順。（敬称略）

協賛者名簿

▼十二万円
岩崎　幹生（十五万五千円）

▼十万円
上原　洋允（七十万円）
小坂　道一（十二万円）
堺　雄相（二十万円）
樋口　学（二十万円）

▼八万円
中上　光雄（十六万円）

▼七万円
神沢　恒夫（二十万円）

▼五万円
鬼塚　正俊
小西　逸平（八万円）
塩野征四郎（十万円）
西村治三郎（七万五千円）
堀山　博直（六万円）
匿名

▼三万円
荒田　英路（五万円）
大津　健造（六万円）
岡本登茂子
木原　優（十三万円）
鈴江　一夫（四万円）
中川　卓昭
中島　伸幸
森山　一正（四万円）
吉田　尚司（十三万円）

▼二万円
池田　忠雄（四万円）
小川　房雄（三万円）
熊谷　淳夫（四万円）
黒松　育二（三万円）
河本　享（三万円）
坂本成一郎（三万円）
鈴木　淑子（三万円）
中島　武志（四万五千円）
柳楽　喜祐（五万円）
西村　太一（四万円）
坂東　克也（三万円）
福村　善光（十万円）
藤本　繁（十万円）
松本　勝憲
村上　勝
大和　恒
岩本　真学
植田　芳光（一万五千円）
岩崎　好伸（一万五千円）
岩佐　英重（一万五千円）
奥村　信夫（一万五千円）
奥本　晏三（一万五千円）
尾白　武志（二万円）
幸田　泰年（二万円）
上月　邦久（二万円）
小島　孝敏（二万円）
小嶌　信勝（一万五千円）
小角　敬（二万円）
小林　照崔（二万円）
小林　幸男（二万円）
寺本　七良（二万円）
年澄　清（三万円）
金銅　徳郎（三万円）
崔　錫権（一万五千円）
長池　金則（一万五千円）
永崎　喜規（一万五千円）
中塩　明男（一万五千円）
中西　昭夫（二万円）
中西　正充（三万円）
長濱　治男（二万円）
牧本　俊秀
松井　良夫
松井　郁夫
松井　吉二
松浦　耕也（一万五千円）
松嵜　泰弘（一万五千円）
松浪　啓一（二万円）
松野　精（二万円）
松端　孝元（一万五千円）
松本千賀子（三万円）
松本　善實（二万円）
丸木　英二（二万円）
丸若　和男（三万円）
三浦　尚（一万三千円）
水野　饒次（三万円）
南　紀子（二万五千円）
南　正人（二万五千円）
宮谷　義六（一万五千円）
宮部　泰孝（一万五千円）
宮本　一美（二万円）
宮本　清幸（二万円）
六車　信樹（二万円）
村上　昌弘（一万五千円）
村上　洋次（一万五千円）
森　繁（四万円）
森田　正信（二万円）
森田　実（一万五千円）
森本甲子雄（二万円）
森本　寿（二万円）
森本　譲（三万円）
守屋　八郎（三万円）
矢野　信夫（三万円）
山崎　洋（二万円）
山添　卓爾（二万円）
山田　美里（三万円）
山中　繁（二万円）
山辺　弘和（二万円）
山村　昭二（二万円）
山本　紘志（二万円）
弓場　晴男（二万円）
横山　豊（四万円）
吉田　正朗（二万円）
義本　善彦（二万円）
米谷　晴生（二万円）
梁　文雄
▼七千円
松本　直樹（一万四千円）
▼六千円
後藤　作夫（一万一千円）
辻　義人（一万六千円）
▼五千九百六十三円
▼五千二百五十円
奥田　武
吉岡　浄（一万二百五十円）
▼五千円
秋長　晴幸（一万円）
明角　清重（一万円）
明知　孝治（一万円）
浅野　晃司（一万円）
東　弘心（八千円）
東　龍之介（一万円）
足立　繁（一万円）
足立　忠彦（一万円）
天野　平（一万円）
荒地　宏司（一万円）
安藤　信弘（一万三千円）
池崎　保則（一万円）
池田　裕樹（一万円）
池田　洋
池原　照喜
井澤　健一（一万円）
石井　和雄（一万円）
石黒　宏昭（一万円）
市村　孝（一万円）
伊藤　晃（一万五千円）
伊藤　孝之（一万円）
伊藤　玉夫（一万円）
伊藤　亨（一万円）
稲垣　一男（一万円）
稲田　啓一（一万五千円）
稲田　裕彦（一万五千円）
井上　皎一（一万円）
井上　政彦（一万円）
今井　和幸（一万五千円）
今川　武（一万五千円）
今津　正裕（一万五千円）
今村　政仁（一万円）
祝前　俊宏（一万円）
奥村　孝（一万円）
黒岩　博（一万円）
久留島　孝（一万円）
栗原　敬（一万円）
倉沢　平和（一万五千円）
熊谷　泰晴（一万五千円）
木村　修（一万五千円）
木下　英一（三万円）
北野　武治（一万五千円）
北野　耕一（一万五千円）
北島　光男（一万五千円）
北島　豊一（二万円）
北嶋　弘一（一万五千円）
岸　孝太郎（一万五千円）
神田　伸一（一万円）
大島　忠雄（一万五千円）
太田　正和（二万円）
大谷　正明（一万五千円）
大槻日出雄（一万五千円）
大西敬一郎（一万五千円）
大場　正造（二万五千円）
大森　秀泰（二万円）
大森光三郎（三万円）
岡田　哲夫（一万五千円）
岡田芳太郎（二万円）
奥村　孝（一万五千円）
奥村　信夫（一万円）
奥本　晏三（一万五千円）
尾白　武志（二万円）
幸田　泰年（二万円）
上月　邦久（二万円）
小島　孝敏（一万五千円）
小嶌　信勝（一万五千円）
小角　敬（二万円）
小林　照崔（四万円）
小林　幸男（二万円）
寺本　七良（三万円）
寺田　浩稔（一万三千円）
出口　武男（二万円）
塚田　良臣（四万円）
田淵　資弘（二万円）
谷本満寿夫（一万五千円）
谷口　謙造（一万五千円）
田中　勝（一万五千円）
田中　久継（三万円）
田中　繁男（二万円）
橋詰　兼義（二万円）
長谷川慎二（二万円）
羽田野裕子（二万円）
畑森　久三（二万円）
初瀬川孝幸（二万六千円）
服部　正敏（二万円）
花岡　宏（五万円）
林　勲（四万円）
林　嘉兵衛（一万五千円）
原　舜（四万円）
原田　禎之（二万円）
平山　実（二万円）
藤木　白鳳（一万五千円）
藤原　慎一（六万円）
古川　智（三万円）
細川　憲伺（三万円）
前村　幸夫
牧本　良夫
松井　郁夫
松井　吉二
松浦　耕也（一万五千円）
松嵜　泰弘（一万五千円）
松浪　啓一（二万円）
松野　精（二万円）
松端　孝元（一万五千円）
松本千賀子（三万円）
松本　善實（二万円）
丸木　英二（二万円）
丸若　和男（三万円）
三浦　尚（一万三千円）
水野　饒次（三万円）
南　紀子（二万五千円）
南　正人（二万五千円）
宮谷　義六（一万五千円）
宮部　泰孝（一万五千円）
宮本　一美（二万円）
宮本　清幸（二万円）
六車　信樹（二万円）
村上　昌弘（一万五千円）
村上　洋次（一万五千円）
森　繁（四万円）
森田　正信（二万円）
森田　実（一万五千円）
森本甲子雄（二万円）
森本　寿（二万円）
森本　譲（三万円）
守屋　八郎（三万円）
矢野　信夫（三万円）
山崎　洋（二万円）
山添　卓爾（二万円）
山田　美里（三万円）
山中　繁（二万円）
山辺　弘和（二万円）
山村　昭二（二万円）
山本　紘志（二万円）
弓場　晴男（二万円）
横山　豊（四万円）
吉田　正朗（二万円）
義本　善彦（二万円）
米谷　晴生（二万円）
梁　文雄
▼七千円
松本　直樹（一万四千円）
▼六千円
後藤　作夫（一万一千円）
辻　義人（一万六千円）
▼五千九百六十三円
▼五千二百五十円
奥田　武
吉岡　浄（一万二百五十円）
▼五千円
秋長　晴幸（一万円）
明角　清重（一万円）
明知　孝治（一万円）
浅野　晃司（一万円）
東　弘心（八千円）
東　龍之介（一万円）
足立　繁（一万円）
足立　忠彦（一万円）
天野　平（一万円）
荒地　宏司（一万円）
安藤　信弘（一万三千円）
池崎　保則（一万円）
池田　裕樹（一万円）
伊藤　正宏（一万五千円）
井上　公雄（一万五千円）
井村　啓三（一万五千円）
岩佐　英重（一万五千円）
岩崎　好伸（一万五千円）
植田　芳光（一万五千円）
上中　正儀（一万五千円）
上西　寛侑（一万五千円）
上野　義雄（一万円）
上原　保男（三万円）
宇都　徳（一万円）
梅北隆登代（一万円）
浦口　清孝（一万五千円）
江崎　弘毅（一万五千円）
榎原　嘉之（一万円）
大内　秀夫（一万円）
大内　正浩（一万円）
大江　正隆（一万五千円）
大岡泫太朗（一万円）
大島　忠雄（一万円）
太田　正和（二万円）
大谷　正明（一万五千円）
大槻日出雄（一万五千円）
大西敬一郎（一万五千円）
大場　正造（二万五千円）
大森　秀泰（二万円）
大森光三郎（三万円）
岡田　哲夫（一万五千円）
岡田芳太郎（二万円）
奥村　孝（一万円）
奥村　信夫（一万円）
奥本　晏三（一万五千円）
尾白　武志（二万円）
幸田　泰年（二万円）
上月　邦久（二万円）
小島　孝敏（一万五千円）
小嶌　信勝（一万五千円）
小角　敬（二万円）
小林　照崔（二万五千円）
小林　幸男（二万円）
寺本　七良（三万円）
寺田　浩稔（一万三千円）
出口　武男（二万円）
塚田　良臣（四万円）
田淵　資弘（二万円）
谷本満寿夫（一万五千円）
谷口　謙造（一万五千円）
田中　勝（一万五千円）
田中　繁男（二万円）
橋詰　兼義（二万円）
長谷川慎二（二万円）
羽田野裕子（二万円）
畑森　久三（二万円）
初瀬川孝幸（二万六千円）
服部　正敏（二万円）
花岡　宏（五万円）
林　勲（四万円）
林　嘉兵衛（一万五千円）
原　舜（四万円）
原田　禎之（二万円）
平山　実（二万円）
藤木　白鳳（一万五千円）
藤原　慎一（六万円）
古川　智（三万円）
細川　憲伺（三万円）
前村　幸夫
牧本　俊秀
松井　良夫
松井　郁夫
松井　吉二
松浦　耕也（一万五千円）
松嵜　泰弘（一万五千円）
松浪　啓一（二万円）
松野　精（二万円）
松端　孝元（一万五千円）
松本千賀子（三万円）
松本　善實（二万円）
丸木　英二（二万円）
丸若　和男（三万円）
三浦　尚（一万三千円）
水野　饒次（三万円）
南　紀子（二万五千円）
南　正人（二万五千円）
宮谷　義六（一万五千円）
宮部　泰孝（一万五千円）
宮本　一美（二万円）
宮本　清幸（二万円）
六車　信樹（二万円）
村上　昌弘（一万五千円）
村上　洋次（一万五千円）
森　繁（四万円）
森田　正信（二万円）
森田　実（一万五千円）
森本甲子雄（二万円）
森本　寿（二万円）
森本　譲（三万円）
守屋　八郎（三万円）
矢野　信夫（三万円）
山崎　洋（二万円）
山添　卓爾（二万円）
山田　美里（三万円）
山中　繁（二万円）
山辺　弘和（二万円）
山村　昭二（二万円）
山本　紘志（二万円）
弓場　晴男（二万円）
横山　豊（四万円）
吉田　正朗（二万円）
義本　善彦（二万円）
米谷　晴生（二万円）
梁　文雄
▼七千円
松本　直樹（一万四千円）
▼六千円
後藤　作夫（一万一千円）
辻　義人（一万六千円）
▼五千九百六十三円
▼五千二百五十円
奥田　武
吉岡　浄（一万二百五十円）
▼五千円
秋長　晴幸（一万円）
明角　清重（一万円）
明知　孝治（一万円）
浅野　晃司（一万円）
東　弘心（八千円）
東　龍之介（一万円）
足立　繁（一万円）
足立　忠彦（一万円）
天野　平（一万円）
荒地　宏司（一万円）
安藤　信弘（一万三千円）
池崎　保則（一万円）
池田　裕樹（一万円）
伊藤　友治（二

盛り上がった総会
遠い徳之島からも参加者

鹿児島支部

鹿児島支部（中島武志支部長）総会が七月二十日、鹿児島市ワシントンホテルプラザで、石川啓学長、大西昭男理事長、寺西武校友会会長、辻見重行校友会事務局長、さらに苗村七郎校友（18経、関大航空部OB会会長）を迎え校友二十五人が参加し、開催された。

第一部は、支部長挨拶、事業会計報告に続き、役員改選で、吉峯英夫（47経）、上村清治（47経）の両氏を新顧問とし、新副支部長に青木和博氏（47経）を選出した。

第二部では来賓の挨拶を頂き、母校の近況に耳を傾け、関大校友の誇りを胸一杯に感じた。元串木野市長の塚田新市校友（16法）の乾杯で懇親会に移り、徳之島町から駆けつけた作城一利（47経）、川越正雄（53経）両校友の参加もあり、「遠かったで賞」の関大せんべいを進呈。校友スピーチのあと、逍遥歌を歌い上げ、万歳三唱で幕を閉じた。

▶大いに盛り上がった鹿児島支部総会

埼玉支部

第1回総会で連帯感強める

埼玉支部の第一回総会が七月十二日、大宮市のあさひ銀行大宮クラブで五十余人の校友が集い、開催された＝写真。首都圏支部連合会傘下の森千葉支部長、谷口神奈川支部長、浦野東京副支部長が参加して首都圏支部連携のイメージをもり立てた。

富山峰雄支部長（31法）が力強く支部づくりの抱負を述べ、首都圏支部連合会日根会長が祝辞に加え校友会と母校の現況を語った。

今回は、第一回総会ということで議事は設定せず、支部メンバーのコミュニティーづくりに主眼を置き、懇親会が行われた。

児島隆男氏（28法）の乾杯の音頭、川口満大事務局長（39商）の軽妙な司会で進行。福引抽選やカラオケなど多彩なプログラムを展開。紅一点の松永泰子さん（平7文）、青年銀行マンらヤング層も多数出席して盛り上がった。

支部のあり方、企画の提案などと話も弾み、逍遥歌の大合唱で締めくくった。

総会会場はあさひ銀行取締役、田中征次氏（42商）の尽力で実現した。

（大河原健）

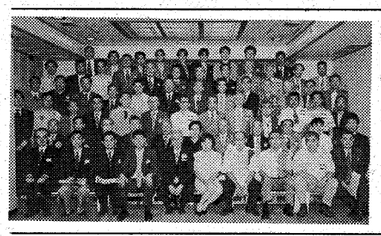
岡山支部

総会で岡山城の歴史を聞く

平成九年度岡山支部（岸本盾一支部長）総会は、七月五日午後五時半から岡山駅西口の「ホテル第一イン岡山」で開催された。

同総会には会員六十二人をはじめ、来賓の中上光雄校友会副会長、藤本道人事務局次長、徳田恒光香川支部長、苅山美徳備後支部副支部長・松浦則義同幹事ら総勢六十七人が出席した＝写真。

高杉裕次校友（41学経）の司会により岸本支部長が挨拶。続いて中上副会長、藤本事務局次長が母校の現況を報告。田淵篤常任幹事（32学商）の平成八年度事業報告や薬師寺盟生会計幹事（39学経）の会計報告などを全会一致で承認した。



この後、岡山在住の歴史小説家・松本幸子氏を招いて「宇喜多氏と岡山城」の記念講演を開催。今年築城四百年を迎えた岡山城や人物像を時折りジョークを交えて語る松本氏の興味深い歴史に聴き入った。

記念撮影の後、懇親会。金本浩顧問（26学経）の音頭で乾杯。久し振りに顔を合わせる会員もおり、懐かしい思い出を話しながら料理に舌鼓を打った。恒例の福引も行われ、抽選箱の当選札が掲げられるたびに一喜一憂。最後に全員が肩を組み、逍遥歌を合唱。次回の再会を約して午後八時半過ぎ閉会した。

熊本支部

母校の近況熱心に聞く

なごやかに総会

平成九年度熊本支部総会が七月二十二日午後七時から熊本ホテルキャッスルで開かれた。翌日地方教育懇談会が開催されるため、大学から大西理事長、石川学長が参加、校友会から寺西会長、辻見事務局長が出席した。

総会は古田耕正さんの司会で、学歌斉唱で始まり、村上支部長挨拶、寺西校友会長、大西理事長の関大精神あふれる近況報告のあと、支部長老の浜村さんの発声で乾杯。祝宴に入った。

一同なごやかに歓談するうちに、石川学長から大学の状況について丁寧な説明があり、感激して拝聴した。その後年会費の徴収について提案があり、幹事会で準備を進める事にした。今回福岡千里会から花田会長、中村さんが参加され、来年度、九州支部対抗ゴルフを福岡で開催する事になった。逍遥歌を歌い、和気あいあいのうちに閉会した。

（石原匡高）

▶にぎわった熊本支部総会

高槻支部

水越総合情報学部長が講演

高槻支部（工藤イサオ支部長）の平成九年度総会は、七月十八日午後七時から高槻現代劇場中ホール（文化ホール）で五十余人が出席して開催された＝写真。

恒例の第一部講演会は、母校の水越敏行総合情報学部長が約一時間講演。水越学部長によると「私の知る限りでは、公私立を含めこれだけの設備を有する大学は皆無」とのこと。「とくに電子工学の技術が『日進月歩』と言うより『分進秒歩』の今日、早くも所々に更新や新設の必要に迫られている」ようだ。一方、今年度で同学部は一年生から四年生まで揃い、来年には初めて卒業生を送り出す、同時に来年四月には大学院修士課程（総合情報研究科）を発足させる。

第二部総会では、議事に先立って来賓挨拶・紹介があり、寺西武校友会長は水越先生のお話で総合情報学部が何たるか、よく理解出来た。関大の英知を結集して事にあたっていきたい」と強調した。

来賓には近江巳記夫衆院議員、坪井一宇参院議員のほか近隣支部から栗田文吉（茨木）中川卓三（吹田）安永禎男（豊中）藤元尚宏（箕面）田中幸治（摂津）の各氏に出席いただいた。

工藤支部長は「支部の集まりは親睦と情報交換の場につきる。各人が声を掛けあってより多くのご参加を」と挨拶した。

第三部懇親会は大前英世府議の乾杯発声で始まり、時を忘れ、和気あいあいの内に逍遥歌を歌い、お開きとなった。

（角芳春）

河内長野支部

中村支部長再選

大雨注意報下30余人が出席

校友会河内長野支部平成九年度総会は、七月十三日午前十一時から約三時間、市立ラブリーホール・ギャラリーで開催された。大雨注意報発令下で、出席者激減の心配も杞憂に終わり、本部から寺西武会長、藤本道人事務局次長、地元からは芝田稔母校名誉教授を来賓に迎え、総勢三十余人が出席した＝写真。

第一部の事業・決算各報告、事業計画・予算及び会則改正は、いずれも原案どおり承認。任期満了の役員改選は満場一致で中村隆夫現支部長の再選、副支部長七人、会計監査二人も選出された。

第二部の懇親会は、寺西会長、藤本事務局次長から力強い祝辞・激励の辞を頂戴して、和やかな雰囲気の中で例年好評のビンゴゲームが行われた。学歌斉唱時の久保幹事の力強いリード、悪天候をついて出席された多数の校友の心意気を特筆したい。植島幹事リードによる逍遥歌、そして、万歳三唱で散会した。

（中島巌）

伊丹支部

二部応援団が懇親会で演舞

伊丹支部は、七月十八日午後六時から伊丹第一ホテルで平成九年度定期総会を開催した。校友会本部から寶田重幸副会長、藤本道人事務局次長、近隣支部から来賓を迎え、支部校友総勢三十五人が出席した。

第一部の総会は、学歌斉唱で始まり、武田丈蔵支部長の挨拶に続いて議案を審議、八年度事業、決算報告、九年度事業計画、予算案をいずれも原案どおり承認。

第二部は懇親会。寶田副会長が校友会、母校の現状を含めて挨拶。アトラクションは加藤拓副支部長の世話で「ギター演奏」があり、さらに毎年協力いただいている現役の二部応援団の演舞で大いに盛りあがった。

（鈴木不違）

北支部

伊東支部長再選

校友会北支部（伊東一郎支部長）の平成九年度総会は、七月六日午後一時から梅田ニューミュンヘン北大使館別館で開催。来賓に寺西校友会長、藤本事務局次長、近隣支部の役員を迎え、総勢四十三人が参加した。

第一部は福田副支部長の司会で議事は進み、役員改選では伊東支部長（28経）が再選され、幹事長は若手の梶本雅憲氏（48高1）に決定した。伊東支部長は抱負を語り、今まで通り役員が全面協力することで意見が一致した。また数年来待望の北支部会員名簿が本部事務局と前田副支部長の奥様などの協力で発行、地域別記載で一目瞭然に分かり好評だった。寺西会長から母校の近況報告もあった。

第二部の懇親会では安田知広氏（平3経）の「インターネットの活用」についての講演。校友会随一の芸達者斉城氏の手品も大いに受けた。恒例の空くじなしのくじ引でさらに盛り上がった。各行事に参加して特別協力金等にも協力していくことなどが話題になった。林顧問の指揮で逍遥歌を歌い、山碕相談役の万歳三唱で閉会した。

北支部会員名簿は一冊千円。問い合わせは大場正造（四五一―四七四九）まで。

（大場正造）

▲会話も弾み盛会だった北支部総会

福島支部

支部長に宮腰氏

福島支部の平成九年度総会は、七月十二日午後六時から野田阪神の「クラレ白鷺」で二十八人が出席して開催された＝写真。

第一部総会は、谷口事務局長（50経）の力強い開会の辞で始まり、長岡支部長（29院法）挨拶に続き、来賓の校友会本部・赤松組織部長、母校の羽間法人理事からそれぞれ心のこもったお祝いの挨拶があった。

続いて福島副支部長（30商）を議長に選出。事業報告、会計報告、会計監査報告を承認のあと役員改選では宮腰健司氏（35法）を新支部長に満場一致で選出、今井信義氏（30経）が新しい副支部長に選ばれた。宮腰新支部長の力強い就任の挨拶があり、上田顧問（25商）の閉会の辞で終了した。

会場を変えて第二部懇親会。北田相談役（40法）の音頭で乾杯、旧交を温めた。名物の福引抽選会を楽しんだあと、新支部長のリードで逍遥歌を合唱、さわやかな一夕を過ごした。

（谷口晴彦）

大阪狭山支部

岡田支部長再選

大阪狭山支部は、七月二十一日午前十一時から堺市深井のサンパレスで一軸浩幸校友会副会長を迎えて、平成九年度（第八回）総会を開催し、出席の三十六人は楽しいなごやかな一刻を過ごした。

議事はスムーズに進行。今年は役員改選期に当たったが、満場一致で岡田尚明支部長が再選され、同時に新役員が委嘱、選任された。

▶残り福の景品をめぐってジャンケンをする大阪狭山支部の会員夫人たち

声楽家（二期会所属、大阪教育大教授）山崎正博氏による小学唱歌を中心とした第二部演奏会は、パイプオルガン、先生の美声、そして迫力に充ちた指揮は、参会者一同心を熱くし大声で熱唱。先生による正調「関西大学学歌」はとても素晴らしかった。

第三部懇親会での野理韶二会員（39年卒）による名調子の福引大会は、いつものことながら実に楽しく、もはや大阪狭山支部の伝統芸である。

（大嶋正雄）

此花支部

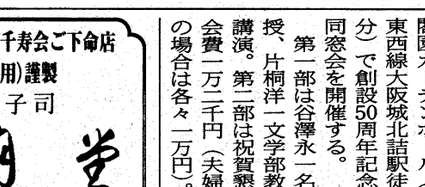
会員相互の懇親をテーマに

此花支部（原田孝太郎支部長）は、七月四日午後六時半から四貫島の割烹「歌吉」で校友会本部から寺西会長と辻見事務局長を来賓に迎え、会員二十人余が出席＝写真＝して総会を開催した。

全員起立して学歌を斉唱。総会議事は約三十分で終わり、寺西校友会長から母校の現状報告を含めた挨拶をいただいた。

懇親会に移り、本年度は「会員相互の懇親」をテーマにしただけに、終始和気あいあい、二時間余の時が短く感じられた。年齢を忘れ、思いっきり逍遥歌を歌うみんなの表情は、間違いなく、〝青春〟そのものだった。

（細川幸男）



豊中支部

ゴルフコンペ羽根氏が優勝

豊中支部主催の第九回ゴルフコンペが六月二十六日、花屋敷ゴルフ倶楽部・ひろのコースで十六人が参加して開催された。

今回のコンペは豊中支部の年間事業計画の一環で、最近花屋敷GCの社長に就任された当支部会員で淀川支部長でもある本間弘一氏のご協力によるもの。

優勝は前回準優勝の羽根一善、準優勝は遠藤昭、三位は本間弘一の各氏。BGは佐久間伸夫氏の85。

（横畠正秀）

熊取支部

腕野支部長再選

熊取支部の平成九年定時総会が、七月十二日午後五時半から全日空ゲートタワーホテルで開催された。

一部総会、二部懇親会の二部構成で二十二人の校友が出席。校友会本部からお祝いに駆けつけて下さった寶田副会長から心温まるスピーチをいただいた後、腕野支部長による議事進行で総会が進み、九年度予算案などが可決された。また三年に一度の役員改選で、腕野支部長（38商）が再選、相談役に新たに下中清（32法）、田中大二（32国）、東野信幸（27法）の三氏に就任いただいた。

懇親会は下中融顧問（28法）の乾杯の発声で始まり歓談。予定の二時間が短く感じられる中、顧問の間登志夫・母校法学部教授の閉会の挨拶で幕を閉じた。

その他の役員は次の各氏。

副支部長＝溝端稲夫（39工機、再）、甲田良子（46中、再）、吉田光宏（41経、新）▽会計監査＝田中利幸（41英、再）、富田進（49工化、新）

（阪上伸二）

9月21日に国文学科同窓会

創設50周年記念

本学国文学科は九月二十一日（日）午後一時から太閤園ガーデンホール（JR東西線大阪城北詰駅徒歩一分）で創設50周年記念祝賀同窓会を開催する。

第一部は谷澤永一名誉教授、片桐洋一文学部教授の講演。第二部は祝賀懇親。会費一万二千円（夫婦同伴の場合は各々一万円）。

人事

（新・旧・氏名・卒年学部の順）（7月10日付）

▽大阪国税局

大審（神戸）＝判官（大審副審判官）秋山静司＝46商▽大審（神戸）副審判官（局総広報補佐）足立猛広＝50商▽局調一調査審理課長（高松局須崎署長）池上佳秀＝43法▽庁派監察主任監察官（局査統括査察官）宇都宮正＝45商▽局課二次長（高松審部長審判官）岡本忍＝40商▽局情報処理管理官（長田税務署長）菰田寛＝43法▽姫路副署長（南総務課長）島田雅十＝47経▽大津副署長（枚方総務課長）首藤覚＝48経▽局課一総務官（西総務課長）新名徹＝50経▽局主任相談官（豊能）（局課一主任訟務官）天雲浩一＝40法▽尼崎副署長（局課二法補佐）燈田進＝48法▽新宮署長（局課一資産評価官）中野秀之＝46商▽尼崎署長（西宮署長）中村成明＝42法▽局査特別査察官（豊能副署長）鍋島英昭＝44経▽吹田副署長（局総人一補佐）西岡克典＝49商▽局調一特別調査官（局調二調総補佐）西原茂行＝46商▽税大大阪主任教育官（東大阪総務課長）畑健治＝50経▽東住吉副署長（局課一産補佐）初谷茂二＝47法▽局主任相談官（明石）（大審審判官）兵頭万大＝41法▽庁派首席監察官（局課二法人税課長）福岡宏治＝40商▽東特別調査官（法人）（局相談官（八尾）堀内信忠＝46商▽堺特別調査官（法人）（北副署長）松本五平＝46経▽局調一国際調査課長（天王寺署長）吉田實男＝44法

【退職】池田基一郎（粉河署長）＝41商▽上田吉彦（上京署長）＝41法▽桜内勲（堺署長）＝38法▽藤本清一（神戸署長）＝39法

関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷（上用）謹製
和洋御菓子司
株式会社 昌月堂
〒556 大阪市浪速区難波中3－13－28
電話（06）641－1666（代）
FAX（06）647－6478
夜間専用FAX（06）634－6565
近鉄百貨店上本町店・大丸大阪心斎橋店・大阪梅田店・神戸店・京都店・高島屋大阪店・阪急百貨店大阪梅田店・千里店・神戸店 各ブライダルサロン
大阪・神戸・京都・滋賀の有名ホテル・結婚式場
代表取締役 山本俊雄（千寿会会員）
常務取締役 山本雅巳（S53学1法卒）

洗練された味と気軽な雰囲気
気持ちのあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋本店
旬の素材を生かし洗練されたフランスの味。校友の皆様に好評いただいております。下村八郎（39英文卒）
ランチ 11:00～2:30 2,000～5,000円コース
ディナー 5:00～10:00 4,500～10,000円コース
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
大丸本館と南館の間東へ30m右側
06-251-3076 無休
フランス田舎料理 パリの裏町にあるビストロの味
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 11:00～2:30 1,000～2,500円コース
ディナー 5:00～10:00 3,000～6,000円コース
京阪淀屋橋駅きっぷ売場前 NEXT-1,2F 06-227-4160
フランス田舎料理 フランス田舎町のビストロで味う地方料理
ル・ビストロ・アミチェ クリスタ長堀店
ランチ 11:00～2:30 1,500～3,000円コース
ディナー 5:00～10:00 3,900～6,000円コース
クリスタ長堀 占い広場西 06-282-2056

残暑お見舞申し上げます
校友会計人有志

公認会計士 税理士 安岐英一 大阪市西区江戸堀一－二－十一 大同生命南館 電話 ○六（445）一三六七二 FAX ○六（445）一三六九五
公認会計士 税理士 柿本幸三 柿本順一 司法書士 柿本順子 大阪市天王寺区松ヶ鼻町十一－三 電話 ○六（771）○八二一（代）六二六二
公認会計士 税理士 柿本鳳三 神谷明 税理士事務所 税理士 神谷明 大阪市天王寺区舟橋町九番七号 メゾン大丸三〇二号室 電話・FAX ○六（768）二八八〇
関西大学博修士会監事 川上吉守税理士事務所 税理士 川上吉守 大阪市東住吉区鷹合一ノ六ノ七 電話 ○六（691）五六七四
川崎会計事務所 所長 税理士 川崎宗一 副所長 税理士 山田邦雄 副所長 税理士 遠藤四郎 東大阪市下小阪二－五－三 電話 ○六（721）○七七七
木村公認会計士事務所 公認会計士 税理士 木村功 木村聡 大阪市中央区東心斎橋一－六－四 電話 ○六（271）八三二七（代）
公認会計士 税理士 坂井忠男 大阪市東住吉区北田辺一－九－四 朝日プラザ北田辺 電話 ○六（629）三〇三一（代） FAX ○六（629）三〇三六六
稲崎税理士事務所 税理士 稲崎清 大阪市中央区石町二－一－七 天満橋グリーンコーポス三〇四 電話 ○六（945）五五一一 FAX ○六（945）五五二二
代表社員 公認会計士 石川昌司 大阪市北区西天満四－四－十三 梅新高橋ビル三階 電話 ○六（362）三五〇〇（代） （左記に移転しました）
太陽監査法人 石井公認会計士事務所 公認会計士 税理士 石井國男 大阪市北区堂山町十八番三号 オオツジ堂山ビル六階 電話 ○六（364）六八一六
公認会計士 税理士 有岡定行 高松市松福町一丁目三番十二号 電話 ○八七（51）○九三一（代） 自宅 ○八七（21）四五一三
荒井・丸岡会計事務所 所長 税理士 荒井廣 大阪市都島区片町二－二－四〇 電話 ○六（357）一〇八一（代）
公認会計士 税理士 柿本幸三 柿本順一 大阪市西区江戸堀一－二－十一 大同生命南館 FAX ○六（445）一三六七二 ○六（445）一三六九五
公認会計士 税理士 安岐英一 大阪市都島区片町二－二－四〇 電話 ○六（357）一〇八一（代）
公認会計士 税理士 大澤文次郎 大阪市西淀川区野里二ノ九ノ十 電話 ○六（471）○二一二 FAX ○六（471）○四五〇 自宅 西宮市六軒町四ノ一三 電話 ○七九八（73）六五六三
税理士 岡本孝一 税理士 岡本登茂子 東大阪市長田一五三ノ七 電話 ○六（788）○六九四（代）
公認会計士 不動産鑑定士 大崎光夫 堺市中瓦町一丁四－二七
上野会計事務所 税理士 上野義雄 大阪市中央区谷町六－十五－四 電話 ○六（762）六一二三 自宅 河内長野市荘園町三〇－一六 電話 ○七二（53）八五六一
公認会計士 税理士 上田義雄 大阪市福島区大開二ノ二ノ二 電話 ○六（462）八一六一（代） FAX ○六（461）○○一二
公認会計士 税理士 上田高嶺 大阪市北区堂山町一八－三 オオツジ堂山ビル九階 電話 ○六（312）九六七一（代）
公認会計士上田義雄事務所 誠光監査法人代表社員
篠田会計事務所 公認会計士 税理士 篠田要 大阪市浪速区日本橋東一－一－六 大四〇二 電話 ○六（641）○八二九 FAX ○六（643）（633）三七八〇
甚田会計事務所 税理士 甚田隆康 大阪市中央区南船場一－七－十 上野BRビル四階 電話 ○六（267）三〇一（代） FAX ○六（267）三三〇二
菅原定雄税理士事務所 税理士 菅原定雄 大阪市中央区農人橋一－四－三 MR・マエカワBLDG南一号室 電話 ○六（941）○八六〇 FAX ○六（941）○八六四
背戸会計事務所 税理士 背戸清三 大阪市北区中津二－四－二七 サンハイム中津一〇八号 電話 ○六（371）四〇七〇
高島税理士事務所 税理士 高島芳夫（昭14専商卒） 大阪市中央区平野町二－二－八 イシモトビル三階 電話（06）三三四二－三三四四
杉本公認会計士事務所 杉本コンピューターセンター 公認会計士 税理士 杉本光伸 和泉市伯太町二ノ三ノ二七 電話（0725）45－二八八（代）

吹田市在住・在職校友の皆さんへ！
吹田支部総会のご案内
初めての方でも気軽に参加できるよう、懇親会に主体を置いた総会を企画しております。
また、恒例の空くじ無しの福引では、例年同様“海産物フェア”と銘打って、特賞から最下位賞まで全て高級海産物を用意しました。充分に懇親の実を挙げていただけるものと思っております。是非ご出席下さい。
支部長 佐々木 砂夫
— 記 —
日時 9月20日（土） 午後1時半受付・2時開会
場所 吹田市文化会館「メイシアター」
日程 第1部 総会（14:00～14:40）
～記念写真撮影（後日全員に郵送します）～
第2部 懇親会（15:00～17:00）
会費 8,000円（但し、女子校友は5,000円 新卒業生は無料招待）
＊支部登録校友1,400名の方には8月中旬にご案内を送付します。ご案内の届かない方は、是非下記までご連絡の上、ご出席下さい。
〒564 吹田市片山町4-1-5 （株）北摂不動産 内
幹事長 中川卓三 TEL 388-0707 FAX 388-9575

東大阪市の校友の皆さんへ
東大阪支部総会ご通知
本年は若い校友にも多数参加していただきたく企画いたしました。
是非、ご友人お誘いの上ご参加下さい。
特に本年（H9年3月）卒業生は無料招待致しますので、できるだけ多くの方の参加をお待ちしております。
日時 平成9年9月18日（木）午後6時
場所 大阪市中央区東心斎橋2－7 料亭 暫（ホール）（TEL 06-211-3251）
会費 ￥7,000.-
参加申し込み・お問い合わせは ☎06-781-1717 支部長 河合達朗 まで（鴈子屋）

西宮市在住・在職校友…大集合！
西宮支部総会のご案内
S28年卒の支部長を筆頭に、S39年卒の幹事長、S49年卒の事務局長、S57年卒の幹事部長も、H1年卒の幹事も含め…幅広い年代の役員・幹事40名が皆様をお迎え申し上げます。
大先輩も、中先輩も、新人さんも、ご家族お誘い合わせのうえご参加下さい。
あなたの人の輪をもう一つ大きくしよう！
そして、この夏の締め括りは関大西宮支部総会で！
日時 平成9年8月30日（土） 午後6時～
場所 甲子園都ホテル（阪神・甲子園駅西へ徒歩3分）
〈第1部…総会 第2部…講演会 第3部…懇親会〉
会費 ￥10,000.-（家族は￥5,000.-）
参加申込は8/23㈯迄に関大西宮支部事務局へ
TEL 0798-67-5356 FAX 0798-67-5355

北から南から　広域版

愛知東支部

女性5人含め36人集い総会

愛知東支部総会は、七月二十一日午前十一時から豊橋駅の改装に伴いオープンしたばかりのホテルアソシア豊橋で、本部から中上校友会副会長、藤本事務局次長、近隣愛知支部からは、岩瀬支部長、森田副支部長、大西幹事長、また愛知東支部創立に尽力を頂いた故長谷川元支部長夫人もご出席頂き、開催された。

総会は、柴田支部長（42法）の挨拶で始まり、会計報告、ゴルフ、レディース等各部会の一般報告と進み、中上副会長から校友を結ぶ東京―大阪太平洋ベルト地帯の一翼を担って欲しいと激励を受けた。弱小支部ながら今総会も女性五人を含む三十六人もの会員の参加を得た。

懇親会では、初参加者や三人もの同伴のご夫人方、六人の子供達も若い会員の企画によるチャレンジクイズに一喜一憂。持ち寄られた自家製野菜・菓子、日用品、酒等を会員で競り落とし、活動資金とした。この支部の特徴であるアットホームの雰囲気は田中幹事長（53工）によるきめ細やかな準備で、より和やかなものとなり、会場いっぱいに話が弾んだ。逍遥歌を歌い、熱い心のまま散会となった。

（北村起美子）

▶子供たちも仲間入りした愛知東支部総会

石川県支部

総会で青年部会発足を承認

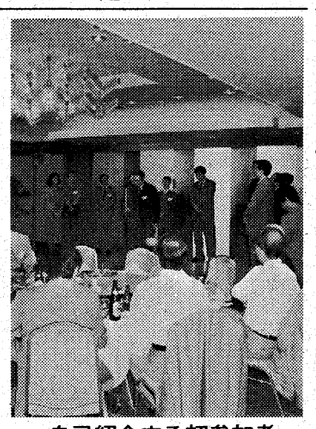
平成九年度校友会石川県支部通常総会は七月十二日、ホリデイ・イン金沢の三階サファイアの間で、校友会本部から一軸浩幸副会長、辻見重行事務局長を迎え、校友五十二人が出席して開催された。

開会の辞、学歌斉唱の後、今井圭一支部長から昨年度開催した関西大学応援団吹奏学部・バトントワーリング部による「ダンシングメドレーショー・演奏会」についての御礼と挨拶があった。次に来賓の御挨拶があり、特に一軸副会長からは金沢の中学・高校を卒業したということで、金沢での昔話や石川県支部会員にして頂きたいとの申し出があり一気に総会が盛り上がった。八年度の事業報告、収支決算の後、岡野幹事長から関大卒業後十年迄の校友会員を対象とした青年部会を発足したいとの提案が出され、承認された。

約三十分の総会の後、懇親会場へと移動し、最長老の坂室信一様から乾杯の発声を頂き、懇親会が始まった。今年は上田様ご夫婦を始め十人を超える初参加者による自己紹介があり例年以上に賑やかな懇親会となり、岡野幹事長による民舞「前田利家候」が尚一層華を添えた。

カラオケなどによる二時間の懇親会が最高潮に達したとき、全員で肩を組み、逍遥歌を口ずさみ、一年振りの再会による通常総会に後ろ髪を引かれながら、二次会へと場所を変えた。

（岡野　茂）



自己紹介する初参加者

20周年記念総会

鈴木前会長の叙勲祝賀も

120人参加、ロビーで作品展

女子秀麗会

関西大学女子秀麗会創立二十周年記念総会は、七月五日午後三時から母校の一〇〇周年記念会館で会員八十人が参加、来賓四十余人を迎え盛大に開催された＝写真。

「二十一世紀は女性の時代。男性も女性も力を合わせてがんばりましょう」との力強い片山久江会長の挨拶の後、来賓の大西昭男法人理事長、石川啓学長、寺西武校友会長から祝辞、学内の現況報告、激励の言葉を戴き、一同決意を新たにした。その後の会務報告、会計報告は満場一致で承認され、総会議事を終えた。

第二部の法人理事鈴木清子前会長の叙勲祝賀会では、畑下辰典法人理事からご懇篤なる祝辞の上に女子秀麗会激励の言葉まで戴き一同感激。片山会長から花束、西村寿美子顧問から記念品が鈴木前会長に贈呈された。

上原洋允代議員会議長の乾杯に始まる第三部は、来賓のみなさんからスピーチを戴いた。岸田勲法人理事に始まり、山本守昭評議員会議長のアットホームなお話などみなさんから楽しくて心温まるスピーチを戴き懇親会は、たちまち和やかなムードに包まれた。

二十周年記念総会とあって遠く北海道、四国から駆けつけて下さった会員もあり、再会を喜ぶ歓談、写真撮影がテーブルのあちこちで見られた。宴たけて、藤岡緑さんのリードで逍遥歌を歌い閉会した。

二十周年を記念し、会員制作の作品展が会場近くのロビーで開催され、記念総会も一段と華やいだ。

（塩田貴美代）

◇

結婚相談所始業と幹事会は九月十三日（土）です。

池田市役所関大さつき会

親睦を深めた総会・懇親会

池田市役所関大さつき会総会・懇親会が六月六日午後6時半から池田市民文化会館で開催された。来賓に校友会本部から實田副会長、池田支部と池田銀行関大会の代表ら六人を迎え、特別会員六人、新入会員二人を含む職員五十人の総勢六十二人が出席。総会後の懇親会でもなごやかな歓談が続いた。

池田市役所関大さつき会は、現在六十七人の会員のほかに特別会員の倉田薫池田市長、松室猛府議会議員ら総勢七十三人で構成されている。

さつき会は、結成以来今年で四十二周年という伝統を有し、総会をはじめ二年に一度、親睦旅行を実施、校友会主催行事や地区対抗ゴルフコンペへの参加、さらに地域との親睦を深めるため、校友会池田支部や池田銀行関大会との交流など幅広く活動している。

（角田明義）

守口市役所純正会

アクアライナー船上で総会

守口市役所純正会（土見幸郎会長、会員九十一人）は、七月十八日午後六時からアクアライナー船上で平成九年度総会を開催した。

近隣市の門真市、寝屋川市、枚方市からも校友の参加をいただき、学歌斉唱、会長と特別会員の澤井市議会議員のあいさつに続き、事業報告、役員改選などの議事を満場一致で承認。

この後、場所を大阪帝国ホテルに移して第二部の懇親会は校友会本部から中上副会長、辻見事務局長を迎え、総勢四十九人の参加で午後七時から開かれた。特別会員の今西市議会議員、中上校友会副会長からあいさつを頂戴した後、豪華商品があたるビンゴゲームやカラオケなどもあり、大いに盛り上がった。最後に、逍遥歌を合唱し＝写真＝散会した。

顧問＝喜多市長、近藤助役、橋本収入役、村上スポーツ振興事業団理事長▽会長＝吉見幸郎▽副会長＝吉崎幸孝▽幹事長＝柏本喜惟▽会計幹事＝葭川良彰▽会計監査＝土居昭夫、種池博

（柏本喜惟）

経済人クラブ

規約を改正し役員に任期制

会長に坂上氏選出

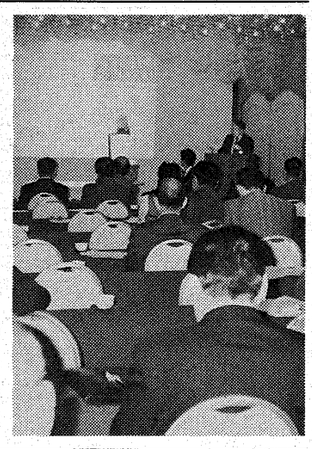
関西大学経済人クラブは、平成九年度第一回例会に当る第一三六回例会を、六月十一日午後六時から新阪急ホテル紫の間で五十三人が出席して開催した。

例会講演に先立ち「規約の改正」「役員の選出」についての幹事会提案があり、満場一致承認した。今回の規約の改正の趣旨は、優待会員制と役員の任期制などの導入を図るもの。

役員には次の各氏を選任した。（任期三年）

会長＝坂上守男（25経）▽副会長＝樋口学（25法）▽代表幹事＝天野正（17商）▽会計幹事＝上中正儀（18商）、山本賢三（19政）▽幹事＝入江一美（32経）、岡田誠一（34商）、西村太一（31法）、實田重幸（34法）、三坂康蔵（28経）、藪内正明（35法）

引続いて例会にうつり、「危機の金融機関・その現状と今後」と題して母校名誉教授・流通科学大学教授上田昭三先生から講演を伺った＝写真。昨今の銀行不良債権問題をはじめ、四年後に始まる日本版ビッグバンに向けて、本格的進出をはかる外銀のすさまじい競争戦略など豊富なデータで解説、今後の銀行取引への指針を示した。



泉州銀行芦ノ葉会

会長に植山氏

株式会社泉州銀行（本店・大阪府岸和田市）の平成九年度芦ノ葉会総会が、七月十六日午後六時半から全日空ゲートタワーホテルで開かれた。同会（会員百四十八人＝内女子五人）は今年で設立三十二周年を迎える伝統あるOB会。

校友会本部から中上副会長を来賓として迎え、議題の審議、会計報告のほか本年度新入会員二人の紹介等が行われた。また本年度は役員改選期で、新会長に植山凱也氏（同行国際部長）を選出、新たな団結を誓い合った。

引き続いて、関西国際空港の木谷空港長による「関西国際空港の現状と飛行経路問題について」と題する講演があり、空港の現状及び将来展望等地元銀行として大いに興味のあるところで、会員一同、示唆に富む内容に魅了された。

親睦会では、本学OBで落語家の桂小軽氏をゲストに迎え、その話芸を堪能した。年次を超えた親睦の輪が広がり最後は逍遥歌を合唱、連帯の絆を強めて幕を閉じた。

主な新役員は次の各氏

相談役＝前川倫廣、片山義治▽会長＝植山凱也▽副会長＝山口康弘、原昇、佐々木哲▽幹事長＝林孝雄

（芝野雅純）

▶なごやかに歓談する泉州銀行芦ノ葉会の会員たち

相撲部OB会

「後援会」を改称

推薦入試の拡充要望

平成九年度の相撲部後援会総会が、六月二十七日午後六時から東住吉区の「チャンコ大将」で全国から四十人のOB諸氏が集い、開催された。

相撲部は、今年度で創部百五周年を迎える。二十一世紀へ向けOB会組織を強化し、相撲部の強力なバックアップ組織として更なる活性化を実行、天賦の資質に恵まれた優秀な部員の育成を図って、黄金時代の到来を期待すべく、会名を「関西大学体育会相撲部OB会」に改称することを満場一致で決議した。

最近、学生達の志向も変化し、格技が見直され、相撲部へも自ら門戸をたたき、学問とともに土俵の中で人格の向上をめざす者が増えつつある。六月現在、相撲部員は十二人を数える。六月一日開催の春季西日本学生相撲選手権大会では、二部ながら昨年に引き続き団体戦準優勝を果たした。

こうした中で特に求められるのは、中学、高校での経験者（選手）の入部である。顧問、監督、コーチが協力、OBのバックアップ体制は整備されている。

こうした現状を理解いただき、スポーツ推薦入学試験制度の一層の拡充を大学に要望することが、相撲部OB会の総意である。

（平野孝行）

▶歓談する全国から集まった相撲部のOBたち

池田銀行関大会

有馬会長を再任

平成九年度の池田銀行関大会総会が七月十七日、母校の一〇〇周年記念会館で校友会本部から寺西会長、辻見事務局長、池田市役所関大さつき会から千川会長、角田幹事、花田幹事、さらに校友会池田支部から田中副支部長の各氏を来賓に迎え、約百三十人が集い盛大に開催された。

総会は役員選任等の議事を満場一致で承認。再任された有馬会長の挨拶、寺西会長の祝辞を頂き閉会。引き続き会場を新関西大学会館南棟三階に移し懇親会。

懇親会では、各自久しぶりの母校とあって大いに盛り上がるなか、本年度の新入会員一人の自己紹介のあと、学生時代に帰ったつもりで学歌を斉唱、それぞれのテーブルで全員が思い出話に花を咲かせた。楽しい時間はあっという間に過ぎ、懇親会の最後には学生歌・逍遥歌を大合唱、辻見事務局長にエールを頂き、閉会した。

（安川浩一）

関大スポーツマンクラブ

会報創刊に大きな期待

"七夕総会"盛況

第三十二回関大スポーツマンクラブ七夕総会が、七月七日午後六時半から新阪急ホテルで校友会本部、母校、体育OB会、議員団の代表ら来賓はじめ総勢百六十人が出席して開催された。

第一部総会は、学歌斉唱のあと真鍋会長が挨拶。とりわけ創刊の会報紙「有郷」の報告は参会者に大きな期待をいだかせた。石川学長から祝辞、實田校友会副会長から激励の言葉をいただいた。

第二部懇親会は小坂名誉会長のユーモラスな挨拶に七夕に馳せ参じた"牽牛"ばかりの集団は、どっと笑いこけた。福本体育OB会会長の祝辞に続き朝倉応援団OB長柄会会長、そして坪井参院議員から挨拶を受けた。現役紹介を加藤本部長が担当し、テキパキと行ったあと入江千秀会会長の音頭で乾杯。七月七日は"つわもの達"の年に一度のロマンに満ちた集会である。

懇親の輪が広がる中で藤原事業部長のTシャツ販売のお願いがあり、アトラクションの生バンド演奏が花を添えた。現役応援団の見事な乱舞に感激。盛り上った会場は逍遥歌の大合唱、大角副会長が参会御礼と今後のご支援をお願いし、閉宴。

▶気力あふれるスポーツマンクラブの会員たち

自動車関大会

新人会員10人総会に初参加

特別協力金に支援も

自動車関大会の第三十二回総会が、七月八日午後六時半から天満橋・錦城閣で開催された。

第一部は藤井会長から最近の自動車業界をとりまく環境についての話があり、こういう時期こそ会員の結束をと訴えた。増位副会長から四年ぶりの会員名簿作成の事業報告が行われた。

第二部に移り、懇親会とともに恒例のチャリティーオークションが賑かに開催。その収益金の一部は例年通り交通遺児に役立てる。また本年度も校友会の特別協力金に振り当てることにしている。最後に逍遥歌を熱唱し、散会した。

（滝川　晃）

▶激励を受ける自動車関大会の新人会員たち

校友会本部から植垣前会長、寺西新会長、藤本事務局次長を迎え、今年の新人会員十人を含め百人が参加し開かれた。

その他の主な出席者は校友会辻見事務局長、三宅天六同友会会長、青山大阪府会議員。

（寺岡源司）

拳親会

30歳を中心にフレッシュ体制

会長に石本氏

拳親会（二部拳法部OB会）恒例の春の総会が、六月七日午後六時半から千日前ミュンヘン南大使館で拳法部顧問・浅田正雄社会学部長にも出席頂き約四十人が参加し盛大に開催された。

役員改選が行われ会長は渡辺武治氏から石本聡氏にけた。現役紹介を加藤本部長が担当し、テキパキと行ったあと入江千秀会会長の音頭で乾杯。七月七日は"つわもの達"の年に一度のロマンに満ちた集会である。

懇親の輪が広がる中で藤原事業部長のTシャツ販売のお願いがあり、アトラクションの生バンド演奏が花を添えた。現役応援団の見事な乱舞に感激。盛り上った会場は逍遥歌の大合唱、大角副会長が参会御礼と今後のご支援をお願いし、閉宴。

拳法部大野師範が乾杯の発声。楽しい語らいの輪がいつ果てるともなく続き、和気あいあいとした懇親の宴が繰り広げられた。現役学生・OB入り乱れての応援歌・学生歌などの唱和に続き、締めくくりの学歌・逍遥歌を北竹主将のリードで円陣をくみ現役学生とともに青春時代を想いおこしつつ唱和。一同秋の総会での再会を約束し散会した。

主な新役員は次の各氏。

会長＝石本聡▽副会長＝鈴木正義、宮崎文雄▽幹事長＝村田俊幸

（宮崎文雄）

年輪会

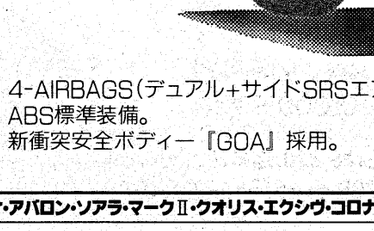
緑と涼風の箕面で総会

年輪会（福本長五郎会長）は、七月五日正午から箕面観光ホテルで九人が参加して総会を開いた＝写真。

暑さを避けて緑とそよ風たっぷりの同会場を選んだ。参会者も大満足で、議事を審議した後、それぞれが懐古談を披露。時の経過を忘れての楽しい集いだった。

枝友会会長の祝電と母校の近況を語る力強い資料の送達は嬉しかった。

（福本長五郎）



雄大な海岸美　緑豊かな山々
山陰の旅情＼香住海岸
新鮮な海・山の幸を料理！　懇親旅行、ゼミ旅行などお気軽にご利用下さい（海水浴の予約受付中/早目にどうぞ）
◆豊富な海の幸荒磯料理
◆高級和牛のふるさと但馬牛料理
◆冬の味覚かに料理（11月初～3月下旬）
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

自分史、会員誌、会社案内、歌集、詩集、記念出版などの編集から自費出版までお手伝いします。
編集・出版プロダクション
(株)ジアース　THE EARTH
代表取締役 渡部里美　（昭和51年社会学部卒・探検部OB）
〒531 大阪市北区本庄西2-17-11 OST401
PHONE 06-374-2805　FAX 06-374-2942

復興・創造
―企業内教育体系―
生涯学習・自己学習企画
コンサルタント
株式会社
キャリア　コプロス
神戸市中央区港島中町6-14
〒650 ポートピアプラザH-108
TEL 078-303-2373
FAX 078-303-2442

残暑お見舞申し上げます
校友会計人有志

茅田稔税理士事務所
税理士 茅田　稔
大阪市西区京町堀一―六―一三
エハラビル
電話 ○六（441）三八一一
FAX ○六（441）二七五一

公認会計士 税理士 津田良雄
大阪市北区天満一丁目一九―七
電話 ○六（351）○二二四
FAX ○六（351）二四三〇

徳永税理士事務所
税理士 徳永　桝家
税理士 松下　聰子　小鈴　武
〒540 大阪市中央区釣鐘町二丁目一―四―七〇一
電話 ○六（943）五四五―六
FAX ○六（944）○三四〇

所長 税理士 中尾　義隆（昭29商卒）
税理士 中尾　隆彦（昭55商卒）
〒543 大阪市天王寺区上汐五―一―21
電話 ○六（772）一八一五
FAX ○六（772）二一六五

中上光雄税理士事務所
税理士 中上　光雄
大阪市北区天満二―二―一九
天満メゾン中塚四〇二号
電話 ○六（354）七六〇一

中光税理士事務所
税理士 中光　正治
〒543 大阪市天王寺区舟橋町九―七
メゾン大丸三〇一号
電話・FAX ○六（767）二九六六

矢野公認会計士事務所
公認会計士 税理士 矢野秀治　矢野哲夫
泉佐野市高松北一―五―一五
電話 ○七二四（64）五七七七（代）

中谷会計グループ
(株)中谷総合研究所
柳生税理士事務所
税理士 柳生　佳洋
大阪市中央区難波二―二―二六
中谷ビル内
電話 ○六（213）○三七八（代）

森本公認会計士事務所
公認会計士 税理士 森本　勇
公認会計士 税理士 森本浩三
大阪市北区山崎町四番五号
電話 ○六（358）四九〇五（代）
自宅 大和高田市根成柿六五四
電話 ○七四五（52）五一〇六

公認会計士 税理士 森下良雄
〒578 東大阪市若江本町二―二―一〇
電話 ○六（724）七四一〇

宮口会計事務所
税理士 宮口　明
公認会計士 宮口　太
〒569-11 高槻市大神町一―一五―一五
電話 ○七二四（82）五七八〇（代）
FAX ○七二六（82）五九九八

宮崎一也税理士事務所
税理士 宮崎　一也
大阪市中央区石町一―一―一二
電話 ○六（945）三八五五
FAX ○六（949）三八五五

税理士 山口　明文
大阪市中央区糸屋町一―四―一三
〒540 内田ビル
電話 ○六（943）八五〇一（代）
（昭44年商学部卒　拳法部OB）

山口コンピュータ会計事務所
税務会計事務所

山碕会計事務所
所長 税理士 山碕正五郎（やまざきしょうごろう）
大阪市北区芝田二―一―一三
梅仙堂ビル四階
〒530
電話 ○六（374）三五八八（代）
FAX ○六（375）二九〇二

公認会計士 税理士 山田栄一
大阪市天王寺区勝山二―四―四
電話 ○六（779）七二二七
FAX ○六（779）八〇八七

公認会計士 山田拓幸（昭48商学部卒）
大阪市東住吉区南田辺一―一―一
電話 ○六（629）七四九五

山田会計事務所
税理士 中小企業診断士 山田政義
大阪市北区菅原町二―一―一
電話 ○六（363）一九二一―三
FAX ○六（315）一六七七

代表社員 公認会計士 米山正次
大阪市中央区今橋三丁目一―七
日本生命今橋ビル七階
電話 ○六（202）○三六三（代）

中央監査法人

関大校友会山口県支部
原野公認会計士事務所
支部長 公認会計士 事務所 原野友一
〒756 山口県小野田市中川二丁目
電話 ○七二六（83）三八〇六
FAX ○七二六（83）三四〇八
自宅 山口県小野田市南松浜町
〒756 電話 ○七二六（83）二〇〇〇

公認会計士 税理士 花田昌己
岸和田市別所町三―一―一四
電話 ○七二四（33）三〇〇〇
FAX ○七二四（37）二一〇〇

花田公認会計士事務所

公認会計士 税理士 畑下辰典
大阪市天王寺区上本町六―一―一〇一号
電話 ○六（773）三八七一
FAX ○六（773）三八七二

羽賀共同会計事務所
税理士 羽賀　順一
大阪市天王寺区上本町六―九―一〇五
〒五四三（青山ビル本館）
電話 ○六（771）一三〇七（代）

西岡税務会計事務所
税理士 西岡　秀雄
大阪市西淀川区姫島二―一―一
〒555
電話 ○六（474）八二七八
FAX ○六（474）一四五三
（471）八三七〇

ますマス資格者の時代です!
通信講座・案内書無料送付
■環境計量士（濃度・騒振）
受講期間各6ヵ月　受講料各34,000円
■毒物劇物取扱責任者
受講期間6ヵ月　受講料　34,000円
■公害防止管理者（大気・水質）
受講期間各6ヵ月　受講料各31,000円
■ISO講座
受講期間5ヵ月　受講料　9,300円
■基礎化学講座
受講期間6ヵ月　受講料　28,000円
詳細案内書は下記宛TELまたはFAXでお申込み下さい
学校法人・専修学校
日本分析化学専門学校
通信講座事務局
☎06-412-8461　FAX06-412-8471

よく走るクルマこそ、より安全でなければいけない、と考えた。
その技術のすべてが、次の世界基準です。
信じられるクルマを。
マークII
photo:2.0グランデ
■ 4-AIRBAGS（デュアル+サイドSRSエアバック）標準装備。
■ ABS標準装備。
■ 新衝突安全ボディー『GOA』採用。
TOYOTA 神戸トヨペット
本社・神戸市兵庫区水木通2丁目1-1　☎ 078-576-5001
FAX 078-576-3651
インターネットホームページ　http://www.kobetoyopet.com
セルシオ・アバロン・ソアラ・マークII・クオリス・エクシヴ・コロナ・コルサ・サイノス・ハイラックスサーフ・カルディナ・イプサム・ハイエース・レジアス・トヨエース・トヨタホーム

Graph Media
生活・情報・産業
印刷を通して考えます
いまはじまる印刷新世紀"グラフメディア"
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原1丁目　☎(06) 567-2111(代表)　〒556
東京本社：東京都品川区南品川6丁目　☎(03)3450-2111(代表)　〒140
営業品目：商業印刷 出版印刷 各種 ビジネスフォーム 磁気・ICカード エレクトロニクス関連部品
特殊印刷 企画・デザイン 映像メディア企画制作

オープンセミナー 全国11市で開催

平成九年度の「関西大学オープンセミナー」は、八月の金沢市に続いて九月から十一月まで全国十一市で次の日程で開催される。

問い合わせは関西大学生涯教育課「オープンセミナー」係（電話06―3688―1121）へ。

〔新潟市〕9月25日（木）＝代々木ゼミナール新潟校▽「知らないと損する『地歴、公民』のポイント」高橋隆博文学部教授▽「受験国語の感ビューター」林省之介文学部教授

〔高松市〕10月7日（火）＝四国新聞社5階大会議室▽「関西大学で何が学べるか」関西大学学長▽「入試英作文を解剖する」奥村透文学部教授

〔高知市〕10月8日（水）＝土佐塾予備校▽「マルチメディアで何ができるか」上島紳一総合情報学部教授▽「入試英作文を解剖する」奥村透文学部教授

〔福岡市〕10月17日（金）＝アクロス福岡7階大会議室▽「関西大学で何が学べるか」関西大学学長▽「社会学でひろがるイメージ―世界商品としてのマンガ・ゲーム・カラオケ」永井良和社会学部助教授

〔広島市〕10月25日（土）＝広島県立総合体育館中会議室▽「軍記に描かれた毛利家の人々―元就を中心にして」青木晃文学部教授

〔岐阜市〕10月31日（金）＝河合塾岐阜校▽「関西大学で何が学べるか」関西大学学長▽「Let's talk：あなたの将来と英語、そして関西大学」G・S・ジョンソン文学部教授

〔仙台市〕11月7日（金）＝河合塾文理▽「知らないと損する『地歴、公民』のポイント」高橋隆博文学部教授

〔四日市市〕11月10日（月）＝じばさん三重▽「Open sesame！英語で開く世界への扉」和田葉子総合情報学部教授

〔熊本市〕11月20日（木）＝代々木ゼミナール熊本校▽「何のために大学へ行くのか」関西大学学長▽「受験国語の感ビューター」林省之介文学部教授

〔北九州市〕11月21日（金）＝北九州予備校中島校舎▽「関西大学で何が学べるか」関西大学学長▽「受験国語の感ビューター」林省之介文学部教授

〔浜松市〕11月23日（日）＝フォルテホール▽「阿久悠を謳（うた）う―この三十年の日本人の詩暦（うたごよみ）」山野博史法学部教授

▽テーマと講師
①9月30日「大阪の笑い―江戸小咄に見る上方と江戸」林省之介文学部教授
②10月7日「大阪の教育―明治末期・大正期の学校」尾崎ムゲン文学部教授
③10月14日「大阪の商い―大阪商法の強さと弱さ」大橋昭一商学部教授
④10月21日「大阪の生活インフラ市制108年をふりかえる」山下一美工学部教授
⑤10月28日「大阪の表情―顔を覗く」池田進社会学部教授

経済・政治研究所公開講座

本学経済・政治研究所の第一〇九回公開講座が、九月十八日午後一時から二時半まで千里山キャンパス・総合図書館三階ホールで開かれる。

テーマは、小山仁示文学部教授の「心の残像・戦後50年の風景―関西・空襲の記録」。

今秋から司法試験対策講座開く

エクステンション・リードセンター

エクステンション・リードセンター（天六キャンパス）は、関西大学司法試験受験研究会と関西大学法曹会の協力を得て、今秋から司法試験対策の模擬試験講座を開講する。

一、二年次生を対象とした基礎づくりの「初級・論文式答案練習コース」と、司法試験に直結する「上級・論文式答案練習コース」（いずれも仮称）の二コース。

上級コースは「関西大学日曜答案練習会」の名称で長年親しまれてきた同会の事業をリードセンターが引き継ぐことになった。

おおさか文化セミナー

「おおさか文化セミナー（秋期）」の日程が決まった。笑い・暮らしなどのさまざまな分野で大阪の特性を専門的にとらえながら「大阪」を覗いてみる本講座に多数の校友の参加をお待ちしています（大阪府立文化情報センター・関西大学共催）。

▽日時　9月30日―10月28日（各回とも火曜午後6時―8時半）
▽会場　大阪府立文化情報センター多目的ホール（住友中之島ビル＝地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅下車徒歩5分）
▽定員　一五〇人（応募者多数の場合は抽選）
▽受講料　無料
▽申込先　往復はがきに住所・氏名・電話番号・職業を書いて9月16日までに関西大学生涯教育課「おおさか文化セミナー」係（〒564　吹田市山手町3―3―35）へ。

北から南から　博修士会

坂本教授がハイク講演

第34回総会

関西大学博修士会第三十四回総会が、七月十二日午後四時から母校新関西大学会館北棟で開催され、母校から石川啓学長、高森八四郎教学部長、杉本孝一大学院部長、校友会本部から中上光雄副会長、藤本道人事務局次長を来賓に迎え、総勢五十余人の楽しい集いとなった。

第一部総会は、祝前俊宏総務部長の司会で天井一夫会長代理の開会の辞、学歌斉唱、津川正幸会長挨拶、来賓紹介の後、石川学長から大学院の教育・研究の質の向上のため①多くの志願者②施設の充実③多数の課程博士（五十人以上）の誕生――実現へ向けての取り組みについて情熱あふれる祝辞を頂いた。

議事に入り、八年度事業報告、決算および監査報告、九年度一般会計収支予算案が承認された。

第二部の学術講演会は、本学の坂本悠貴雄文学部教授＝写真＝を講師に迎え、「ハイクは〈どこまで〉俳句か―受容と変容の間」について分かりやすく、格調高く語られた。「古池や…」を翻訳例に、当該国の言語文化の魅力を取り入れた変容こそハイクの奥深さがあり、ハイクの国際化に寛容な理解を示すことこそ必要との同教授の持論は、多くの会員の支持を集め、深い感銘を受けた。また同教授から参加者全員に「英語ハイク集」（英伝社）が贈呈された。

応援団OB長柄会

ゴルフコンペ　梶山氏が優勝

応援団OB長柄会の第十二回ゴルフコンペが、六月十八日、レイクフォレスト・バードスプリングコースで昭和二十八年卒の小坂道一氏を筆頭に平成四年卒の永井千晴さんまで二十一人が参加して開かれた。

小雨がぱらつく程度の涼しい気温の中、梶山俊成氏（47年卒）が優勝。準優勝は初参加の渡辺吉章氏（41年卒）、小坂氏が貫録のベスグロ。紅一点の永井さんは練習の成果あってブービー賞。

（石原美之）

第三部懇親会は、同会館南棟の「BON PLAT」に会場を移し、東元治事業部長が司会。杉本大学院部長の乾杯の発声で始まり、校友会から中上副会長のスピーチがあった。博修士会の強化・発展をみんなで支えようという雰囲気の中、なごやかな、ほろ酔いの二時間余の懇談を楽しんだ。上田達三会長代理の閉会の言葉をあとに、再会を誓って千里山キャンパスに別れを告げた。

（守谷基明）

新刊紹介

書名・著者・出版社・定価の順

「一級建築士に面白いほど受かる本」

大賀　信幸（60学工建、一級建築士）著、㈱中経出版刊・一、五〇〇円

一般に四年制の大学の建築または土木課程を修得後、建築に関する二年以上の実務経験を積めば、一級建築士試験を受験できるが合格は容易でない。ちなみに平成八年度の大阪府下の受験者の合格率は一一・九％であった。合格は百人に十二人である。

試験は一次試験の「学科」と二次試験の「設計製図」からなる。本書は、著者自身の経験から編み出された学科試験に合格するための独自のノウハウを紹介している。学科試験は、学科Ⅰ（建築計画）、Ⅱ（建築法規）、Ⅲ（建築構造）、およびⅣ（建築施工）の四科目からなり、各学科目から二十五問ずつ出題される。

本書では科目毎に過去の出題傾向を実に詳細に分析し、幾つかのキーワードを挙げて効率よく学習するポイントを示している。特に著者は、学科Ⅱ（建築法規）にウエイトを置き、ここで確実に点をかせぐ方法として、過去の出題傾向と関連する法令の条文を整理し、これに基づいて、「持ち込み法令集」（学科Ⅱを解答する時に限って法令集の持ち込みが許される）を可能な限り〝加工〟する方法―アンダーラインを引く、インデックスを付けるなど―を、本書の半分以上のスペースを割いて実に細かく指示している。そのこだわり様を見ると、著者自身が一級建築士学科試験の受験準備を結構楽しんでおられたのではないかと思えてくる。案外、それが合格への一番の近道であり受験勉強の奥義かもしれない。

一級建築士試験に始めてトライする人には勿論、なかなか合格出来ない人にも難関突破のためのおすすめの一冊である。

＝工学部建築学科教授　浅野幸一郎

大阪大文化論　その80

大坂画壇の成立と大岡春卜

文学部教授　中谷伸生

●●〈7〉●●

春卜の画業とその評価

改めて、春卜の業績とは何か、と問うてみると、やはり絵手本（版本）編集の仕事が浮き彫りになる。狩野派の絵画の修業から出発した春卜は、絵手本の出版によって、狩野派はもちろんのこと、土佐派、琳派から、鳥羽絵や室町水墨画、さらに中国絵画に至るまで、和漢の絵画の紹介を縦横に行っている。絵手本と歩調を合わせるように、障壁画をはじめとする肉筆の絵画においても、山水、花鳥、人物をさまざまな作風で描き、最晩年に至るまで画技の衰えを見せなかった。「法眼春卜行年八十一翁筆」の款記がある「八仙人」（本学図書館所蔵）などを見ても、筆さばきは、老齢の画家という印象を微塵も感じさせず、依然として力強く軽快である。

春卜が描いた肉筆作品の評価に触れておくと、五十歳代で法眼位を得た後、六十歳代で、いよいよ円熟期を迎えて、本学図書館所蔵の「浪花及澱川沿岸名勝図巻」という出色の清雅な作品を制作した。この図巻の重要性は、いくら強調しても、しすぎるということはない。さらに、衡梅院の襖絵など、七十歳代になっても、力の籠もった水墨画を描き、気力の充実を示している。しかし、遺品の調査がいまだ充分とはいえないため、速断は危険であるが、生涯にわたる作品群全体を眺めて見れば、春卜は当代の絵画の流れに棹さして、その枠組を、作風においても、〈質〉においても、大きく越えているとはいい難い。

ということは、春卜の画業に関して最も重要なのは、やはり多くの絵手本の編集出版だったということになる。というのも、十八世紀中葉を相前後する絵手本編集の活動は、続く世代、つまり十八世紀後半及び十九世紀前半に活躍する画家たちに大きな影響を与えたからである。

いうまでもなく、各派融合の画技の展開は、江戸後期の大きな特徴のひとつであって、たとえば、大坂の林閑苑（はやし・りょうえん、生没年不詳）は、長崎派風の、しかし少々珍奇にも見える精緻な人物画と並んで、大胆な筆さばきの水墨画をも描いている。同じく大坂の浜田杏堂（はまだ・きょうどう　一七六六―一八一四）も、文人画から四条派風の写生に至るまで、幅広い作風を示し、江戸琳派の鈴木其一（すずき・きいつ　一七九六―一八五八）は、金銀を用いた華麗な花鳥画を描く傍ら、表現性に富む文人画風の水墨画をもこなしている。加えて、春卜との関係を仄めかす鶴沢派の画家たちも、当代の種々の作風を柔軟に取り入れて、狩野派の絵画を継承しつつも、かなり自由な作画活動を展開した。

こうした観点からいえば、春卜の絵手本は、各派融合の先駆的業績であるとともに、いまだ大坂が版本出版の中心地であったことを如実に証明する重要な版画集だといってよい。絵手本の編集出版では、春卜と双璧をなす同時代の画家、橘守国の名前が浮かぶが、狩野派の流れに立つ鶴沢探山に師事した守国も、春卜と同様に、狩野派と土佐派の古画を版画化して、狩野派から批判され、鶴沢派を破門になった。（版刻画家）という、いささか揶揄を含んだ呼称にも、まったく動揺することなしに、守国は、『絵本故事談』（正徳四年）、『絵本写宝袋』（享保五年）、『扶桑画譜』（享保二十年）他、多くの絵手本を版刻出版しており、基本的には、春卜と同様の活動を行っている。

周知のように、十八世紀末に、江戸の出版物の数が、大坂のそれを上回るまで、大坂の出版は、質量ともに圧倒的な力量を示していた。その中心人物が、春卜と守国であったことはいうまでもない。弘化元年（一八四四）刊行の『増補浮世絵類考』では、守国を評して、「世上に其業の力を得る者幾ばくならん、皆此翁の丹誠に依れり」と記されている。このことからも、肉筆のみならず、春卜や守国らの絵手本出版の意義の大きさが推測されよう。

ところで、日本の美術史学は、著しく西洋志向を強め、西洋の近代的な芸術観及び学問観に傾倒したため、春卜らの大坂の版本を、粉本主義、つまり独創性のない模倣の産物として、久しく忘却してきた感がある。日本美術史家、西洋美術史家を問わず、ヨーロッパの版画に関しては、かなりマイナーな画家の片々たる作品に至るまで、いわば崇拝にも近い憧れを示す日本の美術史家たちが、木版の巧緻な技術と創造力豊かな表現を誇る江戸時代の版画集に対しては、ほとんど無関心のままであったことには、今さらながら驚かされる。また、これと関連して、日本の近代社会が、江戸時代の版本の骨格をなす中国趣味を放棄したが、そうした思潮を背景に、美術史家たちもまた、絵手本類を評価の対象から除外したことも見逃してはならないであろう。要するに、近代的な価値観が、〈手本〉を貶めたわけであるが、元来、〈模倣〉という考え方は、日本、中国など、いわゆる東洋の芸術の美点であったはずである。

ところが、今なお、日本美術史研究においては、春卜編集の版本の業績はほとんど零に等しい評価しか与えられてはいない。いうまでもなく、春卜以外の大坂の膨大な絵手本類に関しても、美術史的な研究は遅々として進んでいない。数多くの障壁画や掛幅及び画巻を制作した春卜については、今後とも、肉筆の遺品の蒐集に力を入れるべきであるが、それと並んで重要なことは、軽視されている絵手本の調査検討を通じて、春卜の再評価を行うことであろう。その版本の業績は、いくら称讃されても、されすぎとはいえないはずである。というのも、この事実にこそ、大坂画壇成立の発端と基盤があったからである。

（おわり）

◇◇◇

中谷先生の「大坂画壇の成立　大岡春卜」は今回で終わり、次号からは工学部教授の堂垣正博先生の執筆です。ご期待下さい。

春卜「八仙人」（関西大学図書館蔵）

お悔み申し上げます

三浦　猛男氏（みうら・たけお＝13大商、元大阪府庁勤務）は、平成8年9月11日、肺気腫のため死去。82歳。

藤田　忠男氏（ふじた・ただお＝7専経、元羽曳野市公平委員会委員長）は、同11月12日、老衰のため死去。87歳。

宮坂　英男氏（みやさか・ひでお＝30学二経、元神戸市港湾局技術部計画課主幹）は、9年2月1日、心筋梗塞のため死去。70歳。

福田　初雄氏（ふくだ・はつお＝19大法、元住友化学工業㈱樹脂ゴム事業部副事業部長）は、同2月27日、胃がんのため死去。76歳。

北條　直樹氏（ほうじょう・なおき＝56学応化、元㈱日本システムディベロップメント勤務）は、3月6日、病気のため死去。40歳。

籠瀬　俊朗氏（かごせ・としあき＝56学一法、㈱ウチダ和漢薬勤務）は、5月21日、病気のため死去。42歳。

前川　治氏（まえかわ・おさむ＝16専二経、元共同通信社経済部次長）は、5月24日、肺がんのため死去。78歳。

川崎　高志氏（かわさき・たかし＝53学一商、うしまどや㈱勤務）は、5月27日、耳下腺がんのため死去。43歳。

平松　志朗氏（ひらまつ・しろう＝40学一法、自営）は、6月2日、病気のため死去。55歳。

淺野　嘉美氏（あさの・よしみ＝25大経、元近畿相互銀行〈現近畿銀行〉勤務）は、6月13日、肺炎のため死去。70歳。

乙武　千吉氏（おったけ・せんきち＝30学二経、吉本内科外科事務長）は、6月26日、悪性りんぱ腫のため死去。70歳。

井本　重俊氏（いもと・しげとし＝35学一商、イモト㈱代表取締役社長）は、7月1日、胃がんのため死去。59歳。

小野　重雄氏（おの・しげお＝46学二経、福山市役所勤務）は、7月3日、糖尿病のため死去。49歳。

改発　種雄氏（かいはつ・たねお＝15専二法、元神戸市消防局長）は、7月4日、肺がんのため死去。78歳。

山崎　紀男氏（やまさき・ただお＝関西大学名誉教授）は、7月8日、心不全のため死去。92歳。

小林　芳宏氏（こばやし・よしひろ＝52学一社、ヒロサワ機械販売勤務）は、7月10日、交通事故のため死去。43歳。

本井　吉雄氏（もとい・よしお＝11大法、弁護士）は、7月18日、急性虚血性心疾患のため死去。85歳。

山田富貴子さん（やまだ・ふきこ＝関西大学名誉教授）は、7月18日、肝臓がんのため死去。73歳。

お葬儀に関して校友が真心こめて
いつでもお世話いたします
☎0727-82-4444(代)
株式会社ベルコ
ベルコシティホール　担当　岸田
昭和47年文学部卒　国68-25
伊丹市寺本3-10
大阪市内・尼崎・西宮・神戸他全国各地多数あります。

糖尿でお悩みの校友に！
《燕子掌》をお薦め申し上げます。
血糖値321が、3週間で138に！
漢方系薬草《燕子掌》に認められた血糖降下作用。その効果・安全性をテストした我が国の動物実験や臨床試験でも画期的な改善効果を実証。糖尿病治療の可能性を示す新成分として、専門医の間でも注目を集めております。
今般、医学博士・久保　明監修による「糖尿病革命・燕子掌の秘密」も出版され臨床データなどが公開されております。（書店にない場合はお問い合わせ下さい）
何をしても血糖が下がらない各位様にこの《燕子掌》の資料を無料でご送付申し上げます。ぜひ参考にして下さい。
下記フリーダイヤルにてお気軽にご請求下さい。
ヘルスケア糖尿病研究会 0120-090-358

ひきたて　うちたて　ゆでたて
おそばの美味しい
家族亭へお立ち寄り下さい。
そば　うどん　家族亭
本社　電話06-372-7475
東京支店　電話03-5202-0871

残暑お見舞申し上げます　校友司法書士有志

司法書士　青野　豊　大阪市北区西天満二丁目一四　電話〇六八九八八　FAX〇六〇三三四　自宅　吹田市山手町一丁目一五　電話〇六六六一九
司法書士　市田　利夫　大阪市北区浪花町十三番三八号　〒530　千代田ビル北館九階　電話〇六三七三一　FAX〇六三七五四八　地下鉄天六駅(13)出口スグ
司法書士　植田　喜一　大阪市中央区石町一―一―一　天満橋千代田ビル　電話〇六九四二　五四三四(代)
司法書士　川上　耕一　大阪市住之江区東加賀屋二―三―一大　電話〇六六八一　FAX〇六六八一　七四五三　一九九五
司法書士　中島　武　測量士　行政書士　大阪市北区天神橋二―四―五(20)　〒530　日商岩井南森町マンション　電話〇六三五二　FAX〇六三五二　八四二一(代)　八四三〇
司法書士　塚本　哲　豊中市宝山町二三番一号　電話〇六八五二　一七一九
竹田　操司
司法書士　田中　勝　土地家屋調査士　大阪市北区梅田二丁目一―一(20)　大阪駅前第二ビル一階一九号(8)　電話〇六三四六　二二四一八
和泉司法書士事務所
司法書士　和泉　克弥　寝屋川市豊野町一三―一　電話〇七二四　一五一五　FAX〇七二一　三三三三
大阪司法書士会相談役
司法書士　萩原　貞栄　大阪市中央区味原町八―二八　カネイチ第五ビル八階八〇二号　電話〇六七六一　七三三〇
延山司法書士事務所
司法書士　延山　政平　大阪市天王寺区味原町八―二八　カネイチ第五ビル八階八〇二号　電話〇六七六一　七三三〇　(昭45学一法卒)
川上司法書士事務所
司法書士　川村　常雄　行政書士　大東市曙町三番八号(大東市民会館西隣)　電話〇七二〇　七四　三三〇八
川村登記事務所
司法書士　弘　弘子　行政書士　大阪市北区西天満四ノ五ノ七　三旺ビル　電話〇六三六五　FAX〇六三六五　一一八六(代)　一一九二
高井法務総合事務所
司法書士　高瀬　徳七　大阪市北区西天満三ノ十一ノ二　電話〇六三八四　二三二二
司法書士　高橋　一夫　大阪市中央区谷町二―一―二〇　電話〇六九四一　二六七〇　四七五五
司法書士　武島　土地家屋調査士　武島　巌博　電話〇六九四七　三三九六　FAX〇六九四七　〇九九〇
小島司法書士事務所
司法書士　小島喜代一　〒573　枚方市楠葉北木一丁目二―三(枚方市役所北部〈くずは〉支所内)　電話〇七二〇　五〇　三四五五　FAX〇七二〇　五〇　〇三〇三
岸野登記事務所
司法書士　岸野　晴美　枚方市楠葉美咲三ノ一〇ノ一六　電話〇七二〇　五六　四〇三四
樋口司法書士事務所
司法書士　樋口　徹雄　大阪市天王寺区六万体町一―三　543　電話〇六七一　二六二六(代)　〒FAX〇六七一　〇八六一
日本行政書士会連合会相談役
筆谷　正　行政書士　司法書士　社会保険労務士　西宮市中前田町一―二五　和成ビル　電話〇七九八　三四〇〇　FAX〇七九八　三四〇〇
司法書士　細川　幸男　〒554　大阪市淀川区春日出北二―十五　電話〇六四六三　五三七六　FAX〇六四六三　七四三四
司法書士　森井　浅祐　土地家屋調査士　森井浅祐事務所　奈良県御所市八五三番地の一　電話〇七四五六二　三五〇〇　FAX〇七四五六二　三二六〇
行方司法書士事務所
司法書士　行方　正行　大阪市天王寺区真法院町三ノ四　電話〇六七一四　〇六八(代)　FAX〇六七一四　〇八五〇
司法書士　山村　佳子　〒540　大阪市中央区谷町五―六―十二　新野村ビル六階　電話〇六七六五　六八九七

TABUCHI
水を結ぶチカラ。タブチカラ。
ひとと水を
ひたすらに結ぶチカラ。
それは、ひとを思い、
暮らしの平穏なありようを
実現する
TABUCHIのチカラであり
エネルギーと
ノウハウの集約です。
半世紀あまりの
TABUCHIのこれまでを、
さらにこれからに、
未来展望に沿った
明確なビジョンとテクノロジー、
これが私達TABUCHIの
使命であり
アイデンティティなのです。
株式会社タブチ　本社・工場　〒547 大阪市平野区加美南2丁目1番56号　TEL 06-708-0150(代)　FAX 06-708-0210
仙台・福島・高崎・土浦・東京・横浜・静岡・名古屋・大阪・広島・松山・福岡・鹿児島・沖縄

今、「新・21世紀」へのチャレンジ。
店舗の企画・設計・施工　建設業許可　大阪府知事　第43417号　株式会社オカダ
不動産プランナー　宅建業免許　大阪府知事(3)第40169号　株式会社岡田本社
FOR NEW NOW
OKADA
●事業本部　〒578　東大阪市本庄西1丁目117　TEL(06)746-1351(代)　FAX(06)746-1352
●本社　〒540　大阪市中央区森ノ宮中央1丁目16―17　TEL(06)942-2651(代)　FAX(06)942-2670
代表取締役　岡田誠一（昭34商）
宅建主任者　岡田由美（平2商）

●てっちり　●ハリハリ鍋　●くえ料理
徳家
年中無休（土・日・祝はお昼より営業しております）
大阪市中央区千日前1丁目7-11　上方ビル2F
TEL.(06)211-4448